



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成20年 10月 2日

妙見堰にサケを見に来ませんか！？ ～ サケが上り始めました ～

妙見堰では今年も9月下旬よりサケの遡上そじょうが確認されています。

例年、サケの遡上そじょうは9月下旬から始まり、10月中旬頃に最も多く見られます。

元気のあるサケは10分くらいで魚道をとおり抜けていきます。昨年10月の遡上そじょう調査では2日間で約720匹のサケが確認されました。

サケの遡上そじょうの様子は妙見堰の魚道上の歩道橋から見るすることができます。また、隣接する妙見記念館では、10月初旬より11月中旬までの間、魚道にカメラを設置しますのでサケの遡上そじょう状況をモニターで鑑賞することができます。

妙見記念館の開館時間等は下記のとおりです。

【 妙見記念館 】

- ・ 場 所 : 長岡市妙見町29番地（妙見堰管理支所となり）
- ・ 開館時間 : 9：00～16：30
- ・ 休館日 : 年末年始・土日祝日
- ・ 入館料 : 無料



魚道を遡上するサケ（H19撮影）

取扱い

本資料の発表をもって解禁とする。

同時記者発表クラブ

長岡市政記者会
週旬間記者クラブ

【問い合わせ先】

北陸地方整備局信濃川河川事務所

副所長（技術） 増田 孝幸 電話）0258-32-3020

妙見堰管理支所長 阿部 英明 電話）0258-23-1636

資料 妙見堰サケ遡上調査結果 H5～H19

